

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '市穀物改良協会助成事業' and '農業の振興'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about seed exchange and quality improvement.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and ④-⑥各指標. Includes data for '活動指標', '対象指標', and '成果指標'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts and costs for 26, 27, 28, 29, and 30 years. Includes categories like '国庫支出金', '事業費計', and '人件費'.

Table showing internal costs (事業費の内訳) for 27 and 28 years. Includes '19 負担金補助及び交付金' and a '合計' row.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 28年度, 29年度, and 30年度の事業内容. Includes a note about recording content and a list of main activities.

事務事業名	市穀物改良協会助成事業	事務事業No.	50103000830	所属課	農林課
-------	-------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度、桜川市穀物改良協会設立、主要穀物の品質向上と農産物の生産向上を目的に始まった。</li> </ul>
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>種子更新状況を把握し、地域の種子栽培に関して良質種子の一貫性をもった生産向上に反映させる。</li> </ul>
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <ul style="list-style-type: none"> <li>種子更新の向上を把握し、良質種子の一貫性をもった生産向上が農業振興に反映する。</li> </ul>
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <ul style="list-style-type: none"> <li>主要穀物の生産向上を図るための一環であり、生産者の良質生産の向上推進を促す。</li> </ul>
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>1等米比率が安定しているため、これを維持していくことが大切である</li> </ul>
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <ul style="list-style-type: none"> <li>品質の低下、生産量の減少になってしまう。</li> </ul>
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>類似事業がないため統廃合はできない。</li> </ul>
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>最低限の事業費であり、事業実施が行えなくなり、これ以上の削減は考えられない。</li> </ul>
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <ul style="list-style-type: none"> <li>市内全域で事業を行っていることから、公正・公平である。</li> </ul>

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・適期刈取標示板の設置作業、カメムシ調査の実施、一斉しば焼きの推進を行い、1等米率はかなり高くなってきており、事業の効果が現れてきている。今後この水準を維持していくことが大切である。																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果 ⑧																								
コスト削減優先度評価結果 ⑥																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>